

令和2年度 あまよう特別支援学校 保護者アンケート集計(46/56 回収率82%)

- A・そう思う
- B・どちらかと言えば そう思う
- C・どちらかと言えば そう思わない
- D・そう思わない

項目	内 容	評 価				A Bの割合
		A	B	C	D	
1	子ども一人ひとりを大切にする教育がなされている	41	5			100%
2	子どもは、毎日、学校に行くのを楽しみにしている	37	6	1		98%
3	子どもにとって適切な教育課程(時間割)になっている	34	11	1		98%
4	教職員は、子どもとコミュニケーションをとり、理解しようと努めている	41	5			100%
5	教職員は、保護者や関係機関と連携をとり、教育に当たっている	39	7			100%
6	学校だよりや学年だより、連絡帳等で情報発信に努めている	42	4			100%
7	環境整備や健康指導を行い、安全に学校生活をおくれるように努めている	41	4	1		98%
8	教育や支援について相談しやすい雰囲気である	32	12	2		96%
9	進路や福祉制度の情報提供を適切に行っている	26	19	1		98%
10	学校行事は、子どもの個性を踏まえ、適切に行われている	35	11			100%
11	子どもの現状に合わせ安全で楽しい給食(摂食指導)が行われている	37	7	1		98%

【記述によるご意見】

記述では、「コロナで休校期間中から、オンラインで朝の会に参加できたり、授業の動画配信をして下さったり、初の試みでしたが生徒のために色々と考えて下さり嬉しかったです。一人ひとりを大切にされていると思います。一生懸命子どもに声をかけて下さって嬉しいです。子どものことを知ろうとして下さってありがとうございます。学校での表情は、家で見るのと同じくとても良い表情を見せてくれています。本人のペースに合わせて待ってもらっています。いろんなことにチャレンジしたり、できたことで自信を持ち、様々なことに頑張っています。連絡帳にてこちらのお願いや不安等、日々記入させていただいていますが、毎回柔軟に対応いただきありがとうございます。お休みしている間も、お便りで学校の様子を詳しく知ることが出来ました。他の学部や学年の活動も知ることが出来、楽しそうな様子が伝わります。」など、良い評価をいただきました。

一方、「コロナ禍なので情報が入りにくくなっていると感じる。マチコミなどを通じて、もう少し情報を発信してほしい。保護者が、学校に行く機会が少ないため、相談する機会が減っている。進路や福祉制度の情報提供をもう少し増やしてほしいと思いました。児童生徒が安心安全に学校生活を送れるよう看護師さんを増員してほしい。」などの課題について、ご意見及びご提案をいただきました。

いただきましたご意見につきましては、教職員で共有し、保護者の皆様と意見交換しながら改善に向けて取り組むとともに、学校だけでは解決できない課題につきましては、尼崎市教育委員会や関係機関と連携・調整を図りながら課題解決に向けて取り組んでいきたいと思っております。

コロナ禍で、様々な制約のある学校生活を余儀なくされていますが、今後も、保護者、学校、関係機関と連携を図りながら児童生徒が安全に安心して学校に通い、それぞれの自立に向けた学習につながるよう教職員一同努力してまいりますのでご理解ご協力をお願いいたします。

様々な貴重なご意見ありがとうございました。